

主語・述語

名前	組番	月日	正答数
			2

ねらい

●文の中から、主語と述語をさがすことができます。

ようすいせつ

●主語・述語

文の中で、「何が(は)」「だれが(は)」に当たる言葉を主語、「どうする(どうした)」「どんなだ」「なんだ」に当たる言葉を述語といいます。

(だれは)

(どうした)

れい

わたしは、

きのう、

公園で

遊びました。

主語

述語

*主語と述語は、次のようにして見つけます。

① 述語は、「どうする」「どんなだ」「なんだ」に当たる言葉をさがす。(文末にあることが多い。)

② 主語は、「が」「は」のついているところに注目する。

③ 主語だと思ふ言葉が見つかったら、「どうする」「どんなだ」「なんだ」に当たる言葉のすぐ前においてみる。

れい題

次の文の主語と述語を、あとからえらびましょう。

- 大きな 犬が ワンワンと ほえた。
- 1 大きな
 - 2 犬が
 - 3 ワンワンと
 - 4 ほえた

◇考え方◇

- ① 「どうする」「どんなだ」「なんだ」に当たる言葉をさがす↓ほえた
- ② 「何が(は)」「だれが(は)」となっている言葉をさがす。↓犬が
- ③ 「どうした」を表す言葉のすぐ前においてみる。↓犬が ほえた

答え 主語…2 述語…4

問題

次の文の主語と述語を、あとから一つずつえらびましょう。

- (1) 朝ごはんの サラダが とても おいしかった。
- 1 朝ごはんの
 - 2 サラダが
 - 3 とても
 - 4 おいしかった
- (2) 帰る とちゅうで 雨が 急に ふりだした。
- 1 帰る
 - 2 とちゅうで
 - 3 雨が
 - 4 急に
 - 5 ふりだした

主語・述語
2語1句

(2) (1)
3 2
・ 4
5

POINT

(1)・(2) 主語は「…が(は)」の形なので、まず、そこに注目します。これかなと思うものがあったら、「どうする」を表す述語のすぐ前においてみて、たしかめます。

ローマ字

名前

組番

月日

正答数

4



●ローマ字を正しく読み書きができる。

ローマ字の表(声)

●ローマ字の表(声)に出して読みながらかくにんしましょう。()

大文字	A	I	U	E	O			
	あ a	い i	う u	え e	お o			
K	か ka	き ki	く ku	け ke	こ ko	きゃ kya	きゅ kyu	きょ kyo
S	さ sa	し si [shi]	す su	せ se	そ so	しゃ sha [sha]	しゅ shu [shu]	しょ sho [sho]
T	た ta	ち ti [chi]	つ tu [tsu]	て te	と to	ちゃ tya [cha]	ちゅ tyu [chu]	ちよ tyo [cho]
N	な na	に ni	ぬ nu	ね ne	の no	にゃ nya	にゅ nyu	にょ nyo
H	は ha	ひ hi	ふ fu [fu]	へ he	ほ ho	ひゃ hya	ひゅ hyu	ひょ hyo
M	ま ma	み mi	む mu	め me	も mo	みゃ mya	みゅ myu	みょ myo
Y	や ya	(い) (i)	ゆ yu	(え) (e)	よ yo			
R	ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro	りゃ rya	りゅ ryu	りょ ryo
W	わ wa	(い) (i)	(う) (u)	(え) (e)	を (o)			
	ん n							
G	が ga	ぎ gi	ぐ gu	げ ge	ご go	ぎゃ gya	ぎゅ gyu	ぎょ gyo
Z	ざ za	じ ji [ji]	ず zu	ぜ ze	ぞ zo	じゃ ja [ja]	じゅ ju [ju]	じょ jo [jo]
D	だ da	ぢ (zi) [ji]	づ (zu)	で de	ど do	ぢゃ (zya) [ja]	ぢゅ (zyu) [ju]	ぢょ (zyo) [jo]
B	ば ba	び bi	ぶ bu	べ be	ぼ bo	びゃ bya	びゅ byu	びょ byo
P	ぱ pa	ぴ pi	ぷ pu	ぺ pe	ぽ po	ぴゃ pya	ぴゅ pyu	ぴょ pyo

つまる音

れい

切手
kitte

はっば
happa

れの題

次の読み方をするローマ字を下から選び
ましょう。
りんご

- 1 gingo
- 2 pinko
- 3 rimdo
- 4 ringo

答え 4

♡考え方♡

一字一字をローマ字で書いて
つなげましょう。

り…ri
ん…n
ご…go

問題

次の言葉をローマ字で書きましょう。

(1) とけい

(2) かえる

(3) ばった

(4) しっぱ

ローマ字

(1)
tokei

(2)
kaeru

(3)
batta

(4)
sippo
(shippo)



(3) ・ (4) つまる音のところに注意しま
しょう。

国語辞典じてんの使い方

名前

組番

月日

正答数

2

ねらい

●国語辞典の使い方がわかる。

ようちんげんご

●国語辞典のしくみ

言葉は、五十音おんじゅんにならんでいます。

あ い う え お
か き く け こ
さ し す せ そ
た ち つ て と
な に ぬ ね の

は ひ ふ へ ほ
ま み む め も
や ゆ よ
ら ろ
わ ゐ
ん (い) り (う) れ (え) を

(五十音でたしかめながら、読みましょう。)

「れい」「あめ」と「まめ」↓「あ」のほうが「ま」より前にあるから、「あめ」の

ほうが「まめ」よりも前にのっている。

「れい」「くし」と「くり」↓「し」のほうが「り」より前にあるから、「くし」の

ほうが「くり」よりも前にのっている。

れの題

次の四つの言葉を、国語辞典に出てくるじゅんにならべかえましょう。

- 1 春 2 花
3 はしら 4 はかせ

♡考え方♡

- 1 はる
2 はな
3 はしら
4 はかせ

□の字を五十音に出てくるじゅんにならべます。
か↓し↓な↓る

答え 4↓3↓2↓1

問題

次の言葉を、国語辞典に出てくるじゅんにならべかえましょう。

- (1) 1 こおり 2 山
3 おやつ 4 見る
- (2) 1 さくら 2 さとう
3 ささ 4 さか

↓ ↓ ↓ ↓
↓ ↓ ↓ ↓
↓ ↓ ↓ ↓

国語辞典じてんの使い方



(2) (1)
4 ↓ 1 ↓ 3 ↓ 2
3 ↓ 1 ↓ 4 ↓ 2

(2) どのことばも一字めは「ヤ」なので、二字めの出ってくるじゅんで、じゅん番が決まります。